

別紙「評価基準」

評価項目	評価基準	点数割合	点数
1.企画内容の評価			60
実施内容の妥当性・ 独創性	本業務の趣旨を的確、適切にとらえた提案がなされているか	60%	15
	施策ごとに異なるターゲットそれぞれに適した広報媒体の選定、プロモーション方法の提案がされているか		10
	対象となっている施策がすべて網羅的に広報・プロモーションされる提案内容となっているか		10
	仕様書の内容に追加で独自の提案がされているか		15
計画の妥当性・効率性	実施内容やスケジュール等に無理がなく、実現可能な内容となっているか (過大な提案や実現可能性の低い提案がなされていないか)		10
2.組織の能力・経験			35
実施主体の適格性	本事業の目的を達成するために専門的な知見、ノウハウ等を有する人材が適切に配置され、円滑な事業遂行が可能な役割がとられているか	35%	20
	幅広い知見、ネットワークを有しているか		10
類似業務の実績	過去3年間に、国、地方公共団体、佐賀県関係機関や民間企業で類似業務の実績があるか		
3.経費			5
経費の妥当性	(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格) × 価格点満点	5%	5
合計			100

※最低基準点は、6割 (100点 × 60% = 60点) とする